

現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)

全学的な知的財産創出プログラムの展開 発明コンクール&講演会

開催のお知らせ

【主催】平成16年度採択 文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラム

会場：総合研究棟Ⅱ 2F
第2、3会議室

平成19年12月7日(金)

発明コンクール

● 12:30～13:00

平成19年度三重大学学生発明コンクール表彰式

講演会

(共催：高等教育創造開発センター)

● 13:00～14:30

講演題目： 互学互修モデルの薦め
～人材育成イノベーションをどう進めるか

講師： 妹尾 堅一郎 氏(東京大学国際・産学共同研究センター客員教授)

対象： 教職員向けですが、席があれば学生も聴講可とします。

妹尾氏は、東京大学先端研「知財マネジメントスクール」にて、第一線で活躍する専門家社会人をさらに育成する「エグゼクティブスクール」の校長役をされ、そこで提唱・実践された「互学互修」モデルをはじめ、いくつもの先端的教育モデルを開発・実践されています。また、慶應義塾大学SFCにおける学部・大学院教育においても「プロジェクトメソッド」を開発し、いくつもの学会賞をとっておられます。従来の「知識伝授(教える・教わる)」に代わる「学習支援(学ぶ・援ける)」に続き、「互学互修(教え合い・学び合う)」という学習モデルは、あらゆる分野での人材育成イノベーションの参考になるはずです。多数の聴講をお待ちしています。

お問い合わせ：知的財産教育事務局
chizai_jimu@oku.edu.mie-u.ac.jp